

地球温暖化防止活動実践部門

熊本県熊本市

功績

1994年9月、ICLEI(国際環境自治体協議会)が進める気候変動都市キャンペーン人にアジアの自治体として最初に参加し、1995年3月には、2005年までにCO₂の総排出量を1990年レベルから20%削減することを目標に掲げた「熊本市地球温暖化防止計画」を策定し、行政、市民が一体となって、市の率先実行の推進、交通部門対策、民生部門対策、吸収源対策などの取り組みを推進している。

(1) 交通部門対策

- ・公共交通機関の利用拡大(パークアンドライドの推進、超低床電車の導入)
- ・低公害車の導入促進
- ・経済走行の励行運動

(2) 民生業務

- ・民生家庭(環境モデル地区の指定)
- ・民生業務(環境保全モデル事業、環境保全型エネルギー利用推進)
- ・各種啓発事業の促進(環境フェアの開催、温暖化防止標語募集)
- ・熊本市民CO₂20%削減宣言登録制度

(3) 吸収源対策

- ・緑化の推進(民有地緑化、公共地緑化)
- ・緑化の保全(立田山環境保全林の整備、環境保全地区の指定)

(4) その他

- ・市の率先行動
- ・CO₂排出量算出ソフトの開発
- ・フロンガス回収・処理